

# 8. 水はどこで取るの？



(上) 札内川愛国大橋の近くで遊ぶ人々。その足もとの地面の中から水が取られている。

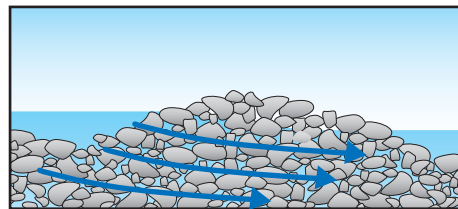
(右) 上からは見えないが、札内川の底の下にパイプが通っている。

(1) 「**稲田浄水場**」は伏流水を取る  
 「**稲田浄水場**」は札内川の近くにありますが、目に見える川から水を取っているのではありません。

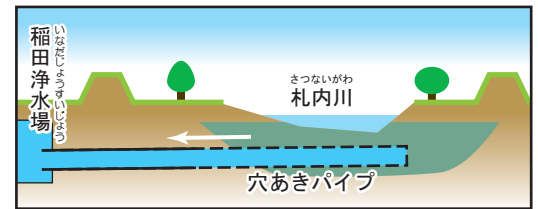
札内川の川底は、石ころでできているので水がしみこみやすくなっています。しみこんだ水も、地下で川のように流れています。これを伏流水といいます。

この伏流水は、石の間できれいにされます。稲田浄水場ではこの伏流水から水を取るため、とてもきれいな水を取ることができます。

**注意!!**…浄水場を見学したいときは、先生を通して事前に相談しましょう。勝手に入らないこと。



伏流水のイメージ。砂利の間も水が流れる。



稲田浄水場では、川底の下を流れる伏流水から水を取っている。(イメージ図)

協力・問い合わせ  
 ※ 稲田浄水場 0155-48-2802

## (2) 「**なかとかち浄水場**」は表流水を取る

「なかとかち浄水場」は、「稲田浄水場」と同じ札内川からではありませんが、ずっと上流で水を取っています。また、伏流水ではなく、目に見える川を流れている水=表流水を取っています。

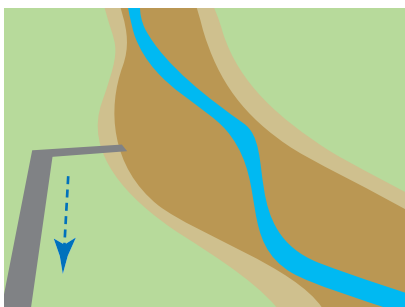
川の水を取る時、ただ引きこみ口と水路を造るだけでは、なかなかうまく引けません。

そこでせきを造って水をため、水位を上げることで、いつでも水を取ることができるようにしています。

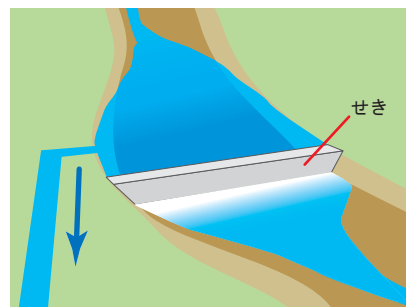
みなさんの使う水は、どこでどんな風に取りている水でしょうか？



札内川から水を取るところ。せきが造られている。



水が少ない時や流れが変わると引けない。



せきをつくと、いつも水を引きやすい。

協力・問い合わせ  
 ※ 十勝中部広域水道企業団 0155-69-4114

※5 伏流水(ふくりゅうすい)：地表を流れる水が、一時的に地下にもぐって流れるもの。川の砂利層(じゃりそう)の中や、かつて川だったところの砂利層に多い。

※6 せき(堰)：取水のため、また流量や水位を調節するため、川の途中(とちゅう)や湖・池の出口などに流れをさげぎって造られた構造物。

川で行われた大きな工事

川にしながらのふだんの暮らし

川につながる農業

川につながる漁業や工業

付録